



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉

私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより

令和5年11月30日 第22号 みなみ学園義務教育学校

【師走の予定】

1日(金) 読み聞かせ(1~3年)

4日(月) 全校集会 合気道(後期課程 7、13、15日も実施)

委員会活動

5日(火) 租税教室(9年生) 心肺蘇生法講習(5・8年生)

6日(水) 校外学習(7・8年生 東京方面)

実力テスト(9年生)

7日(木) English Time(1~3年生)

食に関する指導(6年生)

8日(金) 読み聞かせ(4~6年生) 地区別集会(前期課程)

人権教室(3・4年生)

11日(月) クラブ活動 学校徴収金口座振替日

12日(火) 特別日課(笠間市教育研究会実践発表会のため)

給食あり 全児童生徒 12:40 下校

14日(木) 薬物乱用防止教室(9年生)

笠間消防署見学(3年生)

15日(金) 異学年交流(1・7年生)

18日(月) 大掃除

19日(火) 児童生徒会役員立会演説会・投票

水泳学習(7~9年生)

20日(水) 水泳学習(5・6年生)

21日(木) クリスマスコンサート with ウェルネス高校吹奏楽部

English Time(4~6年生)

22日(金) 全校集会(冬季休業前終業日) 児童生徒会役員任命

28日(木) 学校閉庁日

※ ちなみに・・・

1/4(木) 学校閉庁日

1/9(火) 冬季休業後始業日 実力テスト(9年生)

1/11(木)・12(金) 学力診断のためのテスト(4~8年生)

1/14(日) 県下中学校交歓笠間市駅伝大会

1/19(金) 後期課程保護者説明会(6年生対象)

1/23(火)・24(水) 9年生三者面談

1/31(水) 新入学児童保護者説明会(新1年生対象)



4年 赤上大知さんがプレゼン大賞受賞!

~笠間市こども理科研究プレゼン大会にて~

11月12日に友部小学校の体育館で「第7回笠間市こども理科自由研究プレゼン大会」が行われました。夏休みに取り組んだ理科の自由研究の成果を発表することで、表現力や発信力を高めることを目的にしているこの大会で、4年生の赤上大知さんが、最高賞の「プレゼン大賞」を受賞しました。大知さんのプレゼンテーマは「歩いて痩せる!ポツチャリ卒業大作戦」です。好きな食べ物のカロリーを調べ、消費するには何キロ歩かなくてはならないかを予測したうえで実践し、「たくさん食べても、たくさん歩くことで体重を維持できることがわかった。」と研究をまとめました。大知さんは、1年生の時から4年続けてこの大会に出場しています。2年生の時は優秀賞を受賞、そして今年は、念願の「プレゼン大賞」を受賞し、喜びが溢れました。大知さんは、原稿を見ずに、観客の方を見ながら、堂々とプレゼンすることができて素晴らしいです。また、表情豊かに、聞き手を惹きつける話し方ができることも立派です。

また、この大会に参加した、6年生の柴沼依千乃さん・鈴木優菜さん、5年生の上田こと乃さんも、堂々とプレゼン発表を行うことができました。



8年生のみなさんおめでとうございます!~いばらきっ子郷土検定 県大会出場へ~

「みなみ風®」でお知らせした「いばらきっ子郷土検定」ですが、8年生が市町村大会で1位となり、見事県大会出場を決めました。8年生の皆さん、おめでとうございます。空き時間を有効活用して練習問題に取り組んだ成果だと思います。高得点を挙げ、認定証を授与される子どもたちも多くいます。「8年生みんなでやる!」と団結できたことが、実に立派でした。来年2月3日にザ・ヒロサワ・シティ会館で行われる県大会でも、力を存分に発揮してほしいと思います。



子どもたちが各種検定に挑戦！



今年度もたくさん子どもたちが各種検定に挑戦し、合格証を手に入れました。この「やってみよう」という気持ちをきっかけに、学習意欲を高めていく子どもたちも多いと思います。英語検定、漢字検定、数学検定は、それぞれ年に3回ずつ予定されていますので、今後ぜひ挑戦してほしいと思います。

また、プログラミングとともに、今、広がりを見せているのがコンピューターゲームの腕前を競う「eスポーツ」です。高校でも、eスポーツに特化した教育を行う学校が増えています。eスポーツでは、友達と作戦を練り、励まし合うというスポーツと同じような経験ができるとともに、他者とのコミュニケーションが円滑になるなどと言われています。子どもたちには、「なりたい自分」になるために、そして、自分の得意なこと、可能性を伸ばす・引き出すために、様々な情報を取捨選択し、取り組んでほしいと思います。

(文責：野尻)

7年生親子が家庭教育学級を行いました



11/21 に7年生親子が家庭教育学級で学びました。テーマは「『話の聴き方・伝え方』～家庭でのコミュニケーション～」です。発達段階的に、親子でのやりとりがこれまでと変わってくるこの時期にふさわしいテーマでした。この日は、コミュニケーションがうまくなるコツや目を見て聴く・相槌を打ちながら聴くなどという話の聴き方、意見の合わない人という感じになれる伝え方などを学びました。ピンポン玉を用いた「話の聴き方3パターン」の活動はとても楽しく、実感を伴った学びになりました。これからの円滑な親子関係・対人関係に役立ててほしいと思います。

後期課程生が読み聞かせを堪能しました



11/28 に後期課程生が読み聞かせを堪能しました。披露してくださったのは、「笠間語り部の会」7名の皆さんです。作品名は、小川未明の「野ばら」。「2つの国の国境で、老兵と青年兵が向かい合って国境を見張っていました。歳は違えど、二人は打ち解けて親友になりますが、2つの国の間で戦争が勃発。二人は、敵同士になってしまいます。老兵は、青年兵に「自分を殺し、手柄にしろ。」と青年兵に伝えますが、青年兵は拒否し、遠い戦場に行ってしまいました。戦争が終わり、老兵は、相手の軍が全滅したと聞きます。老兵は一人、国境に残りました。」という内容でした。

「ウクライナ戦争やパレスチナ問題など、心が暗くなる出来事が世界で起こっている今、改めて平和の尊さを考えてほしい。」という語り部の皆さんの思いがひしひしと伝わってくる読み聞かせに、子どもたちは引き込まれていきました。戦争と平和について、子どもたちは、また新しい視点をもてたことと思います。

